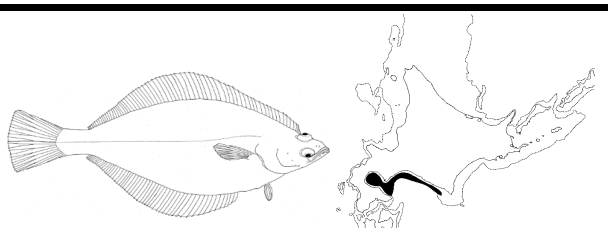
14.ソウハチ

道南太平洋海域

主な漁業と漁期

刺し網：周年(盛漁期5～6月)

沖合底びき網：10～翌4月



生態

◆分布・回遊

襟裳岬から噴火湾および恵山岬に至る水深10～250mの海域に分布します。産卵期には浅海域に移動し、産卵後は沖合へ移動します。

◆産卵期・産卵場

◎産卵期は6～9月で、盛期は6月中旬～8月中旬です。

◎産卵場は噴火湾内および胆振・日高の沿岸域に形成されます。

◆成長・成熟

(5～7月時点)

	体長(cm)		体重(g)	
	オス	メス	オス	メス
2歳	19.7	21.2	128	172
3歳	20.2	23.6	137	247
4歳	20.8	25.2	150	307
5歳	21.7	26.5	169	368
6歳	22.8	28.4	196	436
7歳	23.3	29.9	243	526

＊）2012～2016年度の砂原・苫小牧漁獲物の平均値
＊）加齢の基準日：8月1日

◎成熟年齢・全長

・オス：2歳から成熟する個体がみられ、4歳以上で半分以上が成熟します。

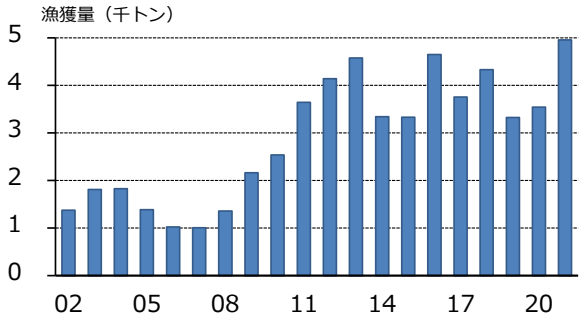
・メス：3歳から成熟する個体がみられ、4歳以上で半分以上が成熟します。

資源評価

[評価年] 8月～翌7月

[資源量の指標] 3歳以上の資源重量

2021年度の漁獲量は4,959トンで前年より増加し資源水準は高水準と判断されました。3歳以上の資源重量から翌年にかけての資源動向は横ばいと判断されました。しかし、現在は産卵親魚量は多いが加入率は低い状態であり、今後もこのような状態が継続すれば次第に資源水準が低下する恐れがあるため、注意が必要です。



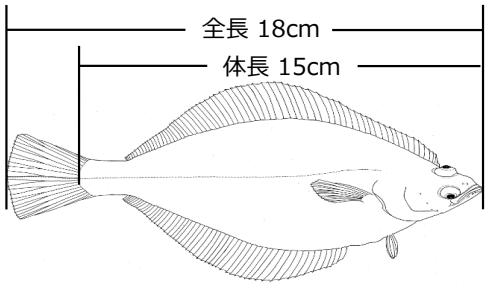
2021年度の水準		2022年度の動向	
	高水準		横ばい

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

○資源管理協定(2019年3月更新)

関係漁業者間で体長15cm又は全長18cm未満の未成魚保護を目的とする漁場移動や海中還元(底建網)を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の取り組みの継続が必要です。

問い合わせ先
北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係　電話 011-204-5477
北海道立総合研究機構 栽培水産試験場調査研究部　電話 0143-22-2327